

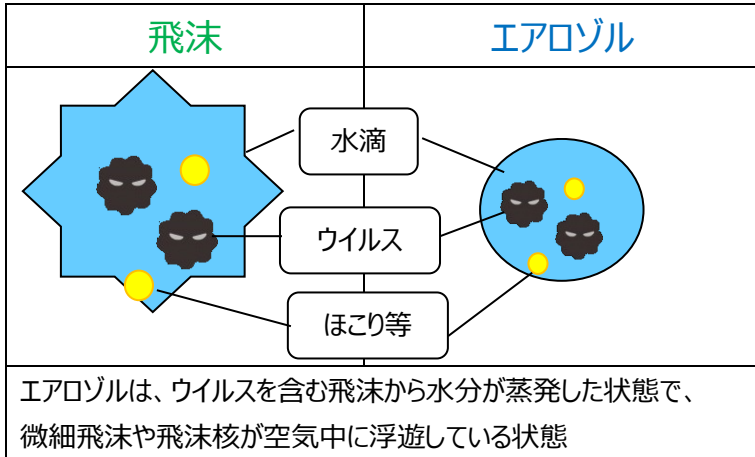


編集・発行：群馬県済生会前橋病院  
病児・病後児保育施設「おひさまの家」

## — 感染経路 —

今こそ！

### 「飛沫感染とエアロゾル感染の違い」



**飛沫感染**：咳やくしゃみと一緒にウイルスが放出される

〈対策〉咳エチケット（症状があるときはマスクを着ける）

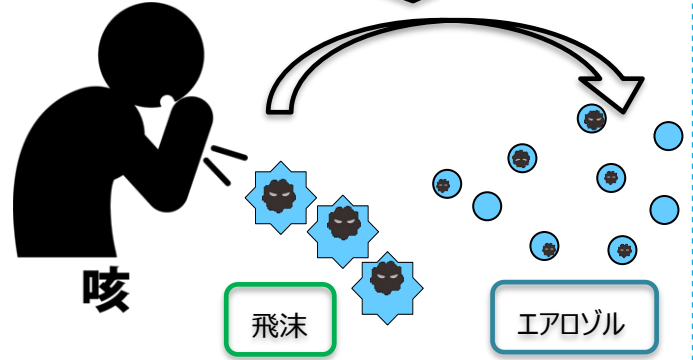
**エアロゾル感染**：呼吸や咳とともに出る微粒子で

飛沫より小さく軽いため長時間空気中を漂う

〈対策〉咳エチケット+換気

参考：群馬県 HP（感染症・がん疾病対策課）

一部イラスト：インフェクションコントロール



## 令和5年度の施設受入れ状況

(令和5年7月末 延べ児童数)



### 1. 上気道炎・感冒 60人

鼻からのどにかけて炎症が起こる病気です。  
一般的な”かぜ症候群”に該当します。

### 2. 下気道炎（気管支炎など）40人

気管支から肺にかけて炎症が起こる病気です。

### 3. インフルエンザA型 15人

38℃以上の高熱、悪寒、関節・筋肉痛などが特徴です。増殖力が速く、感染力も強いので流行しやすい疾患です。

## ～ おひさまの家通信 ～

この時期の受け入れ理由上位にインフルエンザが入ったのは、平成29(2017)年の施設開設以来初めてのことです。埼玉県・千葉県は9月にインフルエンザ流行注意報を発表し、東京都も続く構えです。3都県とも9月に注意報を出すのは異例です。群馬県は注意報値(定点あたり10)にはまだまだ届きませんが、県内各所で学級閉鎖も発生しているようです。手指消毒や咳エチケット+換気などに気をつけて、季節のイベントを楽しめると良いですね。

## おひさまの家とは？

「働くパパ・ママを応援！」



病児・病後児施設「おひさまの家」は、病気又は病気の回復期にあり、集団保育が困難な児童を、専用施設で一時的に預かり、保護者の子育てと就労の両立等を支援するとともに、安心して子育てができる環境を整備し、児童の健全な育成を図ることを目的として設立されました。

令和4年度は、**250名**のお子様を利用されました。(令和2年度は47名、令和3年度は211名)

利用方法、利用申請書等は前橋市・群馬県済生会前橋病院のホームページでダウンロード出来ます。是非ご活用ください。

詳細は、右記QRコードでご参照ください



病児・病後児保育施設「おひさまの家」群馬県済生会前橋病院